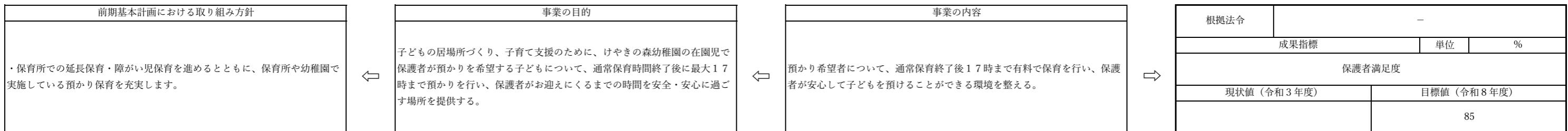


第4次久山町総合計画 前期基本計画対応 実施計画					分野		教育		政策	安心な子育て環境をつくる		施策	⑤保育運営の充実		
実施年度	令和	6	年度	予算科目	会計	款	項	目	事業名	幼稚園預かり保育事業		担当課	教育課		
					1	10	4	1					担当者	田実 真一	
2024	令和	6	年度	予算科目	会計	款	項	目	事業名	幼稚園預かり保育事業	担当課	教育課	担当者	田実 真一	

1. 事業概要



2. 実施内容（実績）

令和6年度事務事業評価シート

事業番号	事業名
健康福祉2-5-24	幼稚園預かり保育事業

PLAN(計画)⇒DO(実施)については総合計画進捗管理票にて記載

CHECK(評価)

自己評価	評価者	田実 真一	5 大 ↕ 小 1 ↓	判定
1. そもそも必要な事業か?				評点 5 5 5 5
町民のニーズが高く、ニーズが増加傾向である。				
緊急性が高く、即時に実施しなければならない。				
実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。 町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。				
評価理由				
2. 町が実施する必要があるか?				○ 5 3 3
町が実施主体となることが法令等により定められている。				
公権力行使、あるいは政策判断を伴い、民間等では実施できない。				
民間等(国・県)で実施するよりも効果的である。 民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。				
評価理由				
3. 実施内容は適切か?				5 5 5
①有効性				
久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。 事業の手法、活動内容は適切である。 事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。				
評価理由				
②効率性				5 5 5
事業費に見合った成果を上げている。 外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。 実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。				
評価理由				
③公平性・透明性				3 3 4
受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。) 事業費に占める一般財源の額は妥当である。 ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。				
評価理由				
今後の方向性				改善・見直しの具体的な内容
<input type="checkbox"/> S重点化	成果が十分出ており、更なる事業の発展を図ることが適当である			<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> A推進	計画通り進んでおり、このまま事業を充実させることが適当である			<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> B改善	計画通り進んでいるが、実施方法の改善を検討する必要がある			<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化

自己評価の理由(今後の支定性等について具体的に)

預かり保育のニーズは年々高まっており、働く保護者にとって預け先が保育所だけでなく、公立幼稚園も選択肢の一つとしての認知が広がっている。しかし、保育園では定員を超える申込があつていていることにに対し、幼稚園の入園者は数は横ばいとなっています。

今和5年度から預かり保育の運営の民間委託を行っているところであるが、非常に高い保護者満足度が得られている。今後は、働く保護者にとって「幼稚園」が園児の預け先の候補となるよう、より利用し易い運営を目指し、事業の改善を行っていくべき事項を充てる。

CHECK(評価)

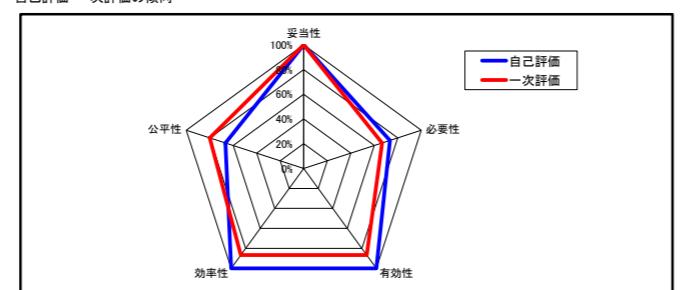
自己評価を基に基本施策の進捗状況と照らし合わせて評価を行う。

評価者	小森 真奈美	5 大 ↛ 小 1 ↓
評点	判定	
1. そもそも必要な事業か？		
町民のニーズが高く、ニーズが増加傾向である。	5	
緊急性が高く、即時に実施しなければならない。	5	
実施しなければ町民生活に及ぼす影響が大きい。	5	A
町民生活や町のイメージアップの向上に寄与する。	5	
評価理由 現在の町内の子育て世代の状況から見て、共働きの家庭も増えてきており、預かり保育のニーズは高まっており、また、幼稚園経営としても付加価値となり、入園者増につながる見込みがある為必要な事業である		
2. 町が実施する必要があるか？		
町が実施主体となることが法令等により定められている。	-	
公権力行使、あんしんや政策判断を伴い、民間等では実施できない。	3	
民間等や国・県で実施するよりも効果的である。	3	B
民間等あるいは国や県で類似事業を実施していない。	4	
評価理由 共働きの家庭が増えており、預かり保育のニーズは高く、子育て支援として事業を実施する必要性は高い。		
3. 実施内容は適切か？		
(①)有効性		
久山町総合計画基本計画の将来計画を実現するために有効な事業である。	4	
事業の手法・活動内容は適切である。	5	
事業の成果達成状況や進捗状況は順調である。	4	A
評価理由 民間委託することにより、保育時間の延長にも対応でき、共働き家庭の就労と子育て両面の支援の観点から有効である。		
(②)効率性		
事業費に見合った成果を上げている。	4	
外部委託等(指定管理者を含む)による効率化が図られている。	5	
実施方法の工夫により効果を維持しながらコスト削減を図っている。	4	A
評価理由 民間委託することにより、保育時間の延長にも対応でき、共働き家庭の就労と子育て両面の支援の観点から効率的である		
(③)公平性・透明性		
受益者負担について課題はない。(または、受益者負担を求めることが適当でない。)	4	
事業費に占める一般財源の額は妥当である。	4	
ホームページや広報を活用し、積極的に情報を公開している。	4	B
評価理由 事業について町ホームページに掲載しており公平性は確保している。		
今後の方向性		改善・見直しの具体的な内容
<input type="checkbox"/> S重点化	成果が十分出ており、異なる事業の発展を図ることが適当である	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> A推進	計画通り進んでおり、このまま事業を充実させることは適当である	<input type="checkbox"/> 事業の効率化
<input type="checkbox"/> B改善	計画通り進んでいるが、実施方法の改善を検討する必要がある	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> C見直し	計画どおり進んでおらず、実施方法を見直す必要がある	<input type="checkbox"/> 事業縮小(見直し時のみ選択)
<input type="checkbox"/> D廃止	事業の廃止を検討する必要がある	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> E新規事業	事業を立てようとする	<input type="checkbox"/>

次評価の理由(今後の方向性等について具体的に)

近隣の自治体では公立幼稚園への入園者数が大幅に減少しており、閉園や統合が相次いでいる。けやきの森幼稚園の入園者数に関する調査結果によると、「子供がいる家庭」の割合は約4割で、年々減少傾向にある。¹⁾ 一方で、ある程度の入園者の確保ができると考えられる。就労する保護者が増えた中、²⁾ 保育士の「人手不足」が大きな要因である。³⁾

自己評価・一次評価の傾向



CTION(評価・改善)

自己評価、一次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし
させ評価を行う。

評価	評価者	選択してください
S	以下の点について、成績が十分出ており、更なる事業の発展を図ることが適当である	
A	以下の点について、計画通り進んでおり、このまま事業を充実させることが適当である	
幼稚園の継続のためにも頑張り保育は必要である。子育て支援の面でも大きな成果となっており、内容も指定管理者が工夫をしている。		
B	計画通り進んでいるが、以下の課題を解決するため、実施方法の改善を検討する必要がある	
C	計画どおり進んでおらず、以下の課題を解決するため、実施方法を見直す必要がある	
E	事業廃止と判断し、外部評価委員会に諮ることとする	
事業の目的を達成し、事業完了したと判断する		

ACTION(評価・改善)

自己評価、一次評価、二次評価の結果を踏まえ、実施体系の進捗状況と照らし合わせ評価を行う。

今後の方向性		改善・見直しの具体的内容
<input type="checkbox"/> S重点化	成果が十分出ており、更なる事業の発展を図ることが適当である	<input type="checkbox"/> 実施方法の工夫
<input type="checkbox"/> A推進	計画通り進んでおり、このまま事業を充実させることが適当である	<input type="checkbox"/> 事業効率化
<input checked="" type="checkbox"/> B改善	計画通り進んでいるが、実施方法の改善を検討する必要がある	<input type="checkbox"/> 受益者負担の適正化
<input type="checkbox"/> C見直し	計画どおり進んでおらず、実施方法を見直す必要がある	<input type="checkbox"/> 事業審査(見直し時の選択)
<input type="checkbox"/> D廃止	事業の廃止を検討する必要がある	<input type="checkbox"/> その他
<input type="checkbox"/> E事業完了	事業完了とする	()

上級操作手帳の書籍

B 町の子どもの人数が減少する中で、幼稚園の魅力を高めるとともに、利用者満足度を向上させるために重要な事業である。一方、アンケート結果から、預かり時間における遊びの工夫や預かり職員への相談のしやすさ、保護者の声を反映する仕組み等に課題があることが明確で、その改善が求められる。こうした課題に対応するため、地域住民との交流を取り入れた遊びの工夫等町ならではの取り組みが期待されるほか、アンケート内容の見直し、運営協議会の体制の見直し、預かり保育での子どもの様子を報告する機会の充実等、コミュニケーションの強化が求められる。

經營者全職

経営者評価	今後
□ S重点化	成果が十分出ており、
□ A推進	計画通り進んでおり、
□ B改善	計画通り進んでいる
□ C見直し	計画どおり進んでおら
□ D廃止	事業の失敗を検討する
□ E未着手	事業未着手でした。

評 価	B	経営者会議の評 価 本事業を含め、田 る幼稚園教育のよ つながる。 本事業をより良 く反映させること ができます。
---	---	--

令和2年度予算要求事項(令後の取扱規3)

共働き家庭が増えており、子育て支援としてニーズの高い事業であり、幼稚園経営の付加価値ともなるものである。
利用者満足度の高い事業であるが、満足度をさらに高めるため事業者アンケートとは別に町もアンケートを実施する体制である。
遊びの工夫や預かり職員への相談体制の強化については、事業者選定において評価点とすることも含め、事業者と協議し改善に努める。
また、事業のPFIのためのHPやパンフレットの作成などを検討する。